

<都教育委員会の教育目標>
 子供たちが知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、人間性豊かに成長することを願う。
<区教育委員会の教育目標>
 心身ともに健康で知性と感性に富み、人間性豊かな子供の育成を図る。
 地域と共に、通いたい、学びたい、共に過ごしたい学校を目指す。

<学校教育目標>
 豊かな人間性と自ら考え、主体的に判断して行動できる力の育成を目指し、次の教育目標を設定する。
 ・健康で自主性に富み、実行力のある生徒
 ・自由と責任を重んじ、規律ある生活を送る生徒
 ・仕事や勉強に打ち込む生徒
 ・自分や友達を大切にし、良い集団を育てる生徒
 ・国際的な視野をもち、人との共生を図る生徒

<学校、地域の実態>
 ・学校への関心や期待が高く協力的
 ・学力向上への意識が高い
<教師の願い>
 ・意欲的で自主的な学習習慣の定着
 ・基礎学力の定着と応用力の向上
<保護者の期待や願い>
 ・学力の向上と学習習慣の定着
 ・落ち着いた学習環境
<期待される生徒像>
 ・自主的に学習に取り組む生徒

学校経営方針
 (1) 日々研鑽を積み、人間力を高め、情熱をもって教育活動にあたる学校。
 (2) 生徒・教職員・保護者学校・地域社会の人々がそれぞれ構成員である自覚をもち、自らの役割を進んで果たす学校。
 (3) 組織の和を重んじ、課題解決や改善に向けては、スピード感をもって、組織的に対応できる力をもつ学校。

各教科指導の重点
 ・基礎的、基本的な学力と、自から学ぶ意欲を身に付けさせる。
 ・発展的内容を充実させる。

本校における「確かな学力」
 本校では、生徒たちに基礎的・基本的な知識・技能を身に付けさせ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力を育てる。

道徳教育の指導の重点
 ・自主自立の態度を身に付けさせる。
 ・思いやりをもった言動がとれる生徒を育てる。

総合的な学習の時間の重点
 ・自ら学び考え主体的に判断しよりよく課題を解決する資質や能力を育てる。
 ・学び方や考え方を身に付け問題の解決や探究活動に主体的に取り組む態度を育てる。

基礎・基本
 学びへの関心・意欲・態度
 知識・技能
 表現力・判断力・思考力
 学び方
 問題発見能力
 課題解決能力

特別活動の指導の重点
 ・相互の心の交流を深め、集団のルールを習得させる。
 ・学活、行事を通して生徒の個性を發揮させ心身の成長を図り協力する態度を育てる。

進路指導の重点
 ・3年間を見通した進路学習の計画のもとに自己の生き方について考えさせ、職場体験等の体験的な学習を効果的に計画し、実践させる。
 ・生徒理解を深め、個性・能力を的確に伸ばす。

生活指導の重点
 ・他者との好ましいコミュニケーションがとれる生徒を育成する。
 ・工夫や努力を通して人間関係を育てようとする生徒を育成する。
 ・自分のストレスに対応できる生徒を育成する。

本校の授業改善に向けた視点					
指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育の工夫
・学力調査の結果や、生徒による授業評価等を参考にし、授業改善プランを作成する。 ・英語では習熟度別授業を取り入れ、指導方法の改善を図る。	・教育課程編成において、授業時数の確保を厳正に行う。 ・小中一貫教育、国際理解教育を目指した特別活動や行事の実施を計画する。	・教科部会、全体会研究授業の実施により、研究を深める。 ・小中一貫教育研究グループにおける検証授業等を通して、小中9年間を見据えた課題改善カリキュラムを作成する。	・適切な学習評価を各教科で共有し、授業に取り入れていく。 ・生徒・保護者へわかりやすい説明を行う。	・学校の教育活動の状況や子どもの成長の状態等を広く保護者や地域に情報として提供する。 ・保護者や地域の意見や感想を積極的に取り入れる。	・小中一貫教育研究グループにおける検証授業等を通して、小中9年間を見据えた課題改善カリキュラムを作成する。

全校 — 小中連携教育の推進（多様な価値観や社会の変化に対応できる生徒の育成を目指して）
 教科 — 各教科毎の校内研究授業「小中連携を意識した学習指導」の実施